

月の輪書林

- 一六一 わが文学放浪 (★田宮虎彦登場) 青山 光二 昭63 初力 三〇〇〇
 一六二 青春の賭け (小説作之助) カバ帯 青山 光二 昭30 新書 二〇〇〇
 一六三 【青山光二★】 青春の賭け カバ帯 青山 光二 昭30 新書 五〇〇〇
 ● イニシャルに実名を書き入れる。読売文化部↓藤沢逸哉他。
 一六四 純血無頼派の生きた時代 初力帯 青山 光二 平13 一、五〇〇
 一六五 天来の笑ひ (第一小説集) 初並 福田 定吉 昭11 五〇〇〇
 一六六 風眠る (長篇小説★) 初並 福田 定吉 昭18 三〇〇〇
 ● これは大阪の最も恵まれない環境に人となった自伝小説で、これほど恵まれない社会層をこれほど体験的に取扱った長篇は、日本にはまだないと思う。(逸見広「跋文」より)
 一六七 農婦 (長篇) ペン署名入★初並 津川 武一 昭33 三〇〇〇
 一六八 女と椅子 (シ) ★鈴木信太郎装幀 弘前文学会 昭15 初 三〇〇〇
 一六九 中村末光遺稿集 詩歌小説俳句 思想隨筆日記 38歳★児山敬一編 昭15 非売 三〇〇〇
 ● 1915〜38。東京外国語学校仏語科文学学科卒。173P。
 一七〇 少国民詩 年刊 ありがたいお勸語IIハチロロ 昭19 初並 二〇〇〇
 一七一 真実歩む (北海道の旅) 初函並 三宅やす子 昭5 346P 二〇〇〇
 一七二 佐代女 (長篇) 裏見返にプロ跡2つ 金子洋文序 昭16 初版 二〇〇〇
 ● 「貧しい砂丘」を書いたプロレタリア作家・浜崎秀司である。
 一七三 軟い船 (蘭子の事他) ★尖端社刊 坂本 石創 昭5 初並 二五〇〇
 ● 1897〜1949。石創の姉は「性の求道者」小倉ミチヨ。
 一七四 小天使の歎歎——墓地清 西辺 利仙 昭14 初函 三〇〇〇
 一七五 咆ゆる燈台 (小説) 初並 横澤 千秋 昭17 三〇〇〇
 一七六 悖徳者 (長篇小説) 初並 堀場 正夫 昭16 317P 二〇〇〇
 一七七 月の出 (徳田秋声題簽) ★創作集 新潮社 小城 美知 昭14 三〇〇〇

- 一七八 死なす (長篇小説) 初 高橋 丈雄 昭9 三〇〇〇
 一七九 危ない先生達 戯曲創作 随筆書簡 非売函 安藤 啓 昭12 387P 三〇〇〇
 ● 父・安藤正純発行。安藤正純長田秀雄小出英男浅野武男追想。
 一八〇 随筆雲板 特装50部記番函付★330P 小池 秋草 昭13 三〇〇〇
 一八一 折蛾——井上満遺稿と追想 非売函 昭38 469P 三〇〇〇
 ● 追想II岡邦雄神山茂夫鈴木東民中原綾子ブブノワ袋一平他。
 一八二 西陣 (徳永直序文) ★古家樞夫宛 秋葉 東三 昭14 初 三〇〇〇
 一八三 蛙 (小説) ★献呈署名 31歳★高橋広江私家版 昭2 初並 三〇〇〇
 ● 京都西陣織業者の内幕、賃織業者の生活をつぶさに描く。
 一八四 長編インテリゲンチヤ 第一部 高田 壽著 昭5 初並 二〇〇〇
 一八五 長編 蛙 (小説) ★献呈署名 31歳★高橋広江私家版 昭2 初並 三〇〇〇
 一八六 小説出発 (岡村夫二男装) 初並 東 一郎 昭17 二〇〇〇
 一八七 少年は常に (34歳★坪内 福津 延一 昭15 352P 二〇〇〇
 一八八 長編小説 木人社★初函美 野瀬 市郎 昭5 三〇〇〇
 一八九 鷗風 (小説 一年間の生活記録) 初 堀内 幸行 昭15 二〇〇〇
 一九〇 愛を泣く人 (短篇集) 初 堀内 幸行 昭15 二〇〇〇
 一九一 花の細道 (尾崎喜八登場し!) 初 相澤 道郎 昭18 426P 五〇〇〇
 ● ペン署名入。校正55ヶ所あり! 高松書房刊。古澤若美装幀。
 一九二 短篇集 石榴 22歳★北見修造 (栗本 和夫) 昭9 初函 三〇〇〇
 一九三 【献呈署名本】噴野 初函帶 立原 正秋 昭46 ペン 三〇〇〇
 一九四 埋火 初函帶 立原 正秋 昭54 毛筆 三〇〇〇
 一九五 立原正秋の本 初力帯 立原 正秋署名入 昭46 ペン 三〇〇〇
 一九六 暗い流れ 初函帶 和田 芳恵 昭52 ペン 二〇〇〇
 一九七 小晴れた日 限定150部★非売 梅木米吉私家版 昭17 179P 一〇〇〇